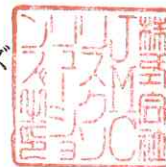


平成 24 年 3 月 30 日

戸田市
情報セキュリティ総括責任者 様

株式会社 JMC リスクソリューションズ



情報セキュリティ監査実施報告書

情報セキュリティ監査実施報告書は、平成 23 年度に実施した戸田市情報セキュリティ監査支援業務委託の業務内容のうち情報セキュリティ内部監査（以下、「内部監査」という。）の実施結果を報告するものである。

株式会社 JMC リスクソリューションズは、平成 24 年 2 月 3 日から平成 24 年 3 月 26 日までの期間において 22 所属を対象に実施された内部監査に立会い、被監査部門及び内部監査員に対し助言を行った。その結果を下記のとおり報告する。

記

1 内部監査の総評

戸田市では、平成 17 年度から内部監査を開始し今年度で 7 年目を迎える。情報セキュリティ対策の取組みを全庁的に浸透させるため、3 年で全ての所属を一巡しており、今年度は 3 順目の初年度に当たる。

今年度の内部監査結果では、被監査部門の半数に当たる 11 所属で検出事項がなく情報資産が適切に管理されており、情報セキュリティに関する管理水準が 2 巡目と比較して高いことが確認された。また、検出が挙げられた 11 所属においては 6 種 15 件の課題点が確認されたが、すでに 15 件すべての課題点の改善が確認されている。内部監査の実施日から改善までの期間は約 1 ヶ月と短く、迅速な対応であった点は情報セキュリティに対する取組み姿勢として大変評価できる。

2 内部監査員及び被監査部門について

内部監査員は監査班内において、監査技法ごとに質問項目を並べ換える工夫、質問前に監査項番を記録者に伝える姿勢、記録者が監査結果のメモを取れているか気遣う姿勢などの創意工夫がなされている点が見受けられた。

他方、被監査部門においては、監査への協力が柔軟に行われた結果、予定時間よりも早く内部監査が終了する監査班も多かった。また、質問の意図を理解したうえでの回答が目立ったことも内部監査進行の手助けとなっていた。これは、内部監査経験者が増えていることが起因しており、内部監査を継続してきた効果であると考えられる。

一方、被監査部門の対応者には内部監査経験者が多く、適切な回答が多かったため、

ヒアリングによる回答のみで評価する傾向が一部で確認された。そのため、記録の確認不足、視察での確認不足といった点が、内部監査での今後の課題となった。

3 新たな取組みについて

2. 内部監査員及び被監査部門での課題を踏まえ、戸田市では情報セキュリティに関する管理水準を更に向上させるため、新しい仕組みを採用し取組んでいる。この新しい仕組みは、情報セキュリティに関する管理水準が所属によって曖昧であった点を全庁的に統一する取組みであり、市全体の管理水準の底上げにつながることを期待できる。

以上